

第2回運営推進会議議事録

日時	平成27年6月25日(木)
場所	優瑠里内(1階 リビング)
参加者名	山下様(民生委員)、松浦様(推進委員)、河野寛一様(老人会長)、亀井様(サロン代表)、山口様(婦人会二宮様代理)、河野正二様(推進委員)、入所者(友石様、井上様、山本様、渡辺様、兵頭様)、各ユニットスタッフ(夜勤者除く)
<p>内容：『今、あらためて考えたい生活の場“グループホーム”での支援』</p> <p>講師：訪問介護ステーション Setsuko 菊池 世津子氏</p> <p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療の視点から生活の視点にチェンジした関りができる手がかりとする <p>目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の特徴を理解し、異常の早期発見と対応ができ重度化を防ぐことができる 2. グループホームでの看取りに関する理解ができる <p>入所者の“正常”が分からなければ“異常”は発見できない</p> <p>異常の早期発見・早期対応方法</p> <p>生活の場における“看取り”の意義</p> <p>自然死のメカニズムとは</p> <p>自然のメカニズムの尊重</p> <p>抑えておくべき看取りのポイント</p> <p>臨死期のバイタルサイン</p> <p>まとめ</p> <p>グループホームでの看取りを可能にする要因</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護職員の看取りの心構えがあること 2. 看取りに向けた家族との共通認識があること 3. 看取ってくれる医師の存在があること <p>質疑応答</p> <p><友石様>体調が悪くなったらどのように対応したらよいか？</p> <p><講師> まずは主治医に連絡してください。</p> <p><橋井> エンゼルケア時の注意点は何か？</p> <p><講師> 葬儀社によっては全部したいところがあります。入居者の方に顔を拭いてもらうのも一つの死の確認ではないでしょうか。本人の意思を確認しておいてください。</p>	

- <吉見> 高齢者の便秘対策についての相談
マグミット内服されているが便が3~4日出ない方に対して前傾姿勢のなってもらい腹圧をかけても良いのでしょうか？
- <講師> 3日目にはヨーデルで対処した方が良いでしょう。腸の動きが悪い場合は、お腹のマッサージ（手のハラでポンポンと10回程叩くと効果があります。便は腸の左側にたまりやすいです。